



国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 志賀 利彦

郡山アーバンロータリークラブ 会長 松川 義行 幹事 井上 厚



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第9回例会 通算第1109回例会 令和3年10月13日(水)

12:30~13:30 ホテルハマツ

- ▶ 国歌斉唱・ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- ▶ ロータリーの目的・四つのテスト唱和 渡邊孝子さん

松川義行 会長

8月11日の会員増強フォーラム以降、久しぶりの通常例会です。例会変更による無料困り事相談会のほかは zoom によるオンライン例会でしたので、皆さんと集まることができて大変うれしく思っております。無料困り事相談会では 15 名の相談者の相談を受けました。恒例の職業奉仕事業ですので、コロナ禍の中で今年も開催できてほっとしています。10月には RI では経済と地域社会の発展月間とされています。また日本独自に米山月間とされています。引き続き協力をよろしくお願いたします。

新会員入会式

▶ 三本照美(みもと てるみ)さんのご紹介 井上 厚 幹事

今月から正式に入会される三本照美さんは鑑定業を運営する M's 行動科学研究所を経営されています。



▶ 三本照美さん挨拶

福島に住んでおります。少しでも皆様のお役に立てるように活動していければと思っております。長いお付き合いをよろしくお願いたします。

▶ 10月の誕生祝い 宮崎登志行 親睦活動委員長

今月誕生日を迎える増子ふみえさん、渡邊万里子さん、本日入会された三本照美さんに花束を贈呈し、鉄地川原正顕さんには例会終了後にお届けいたします。



▶ 橋本弘幸 会員増強委員長

三本照美さんのご入会誠にありがとうございます。メールでも電話でも、いつでも結構ですので、推奨・紹介をよろしくお願いたします。

▶ 幹事報告・理事会報告 井上 厚 幹事

- ①喜多方にガバナーエレクト事務所が開設されました。
- ②佐藤功一さんに新米山バッジが届きました。
- ③小林由拓さんの9月末退会が理事会で承認されました。
- ④理事会で11月のプログラムが決まりました。

プログラム: 新会員卓話

▶ 内田朝美さん「美容師の仕事について」



ロータリーに入会して世界が違って見えるようになったことに感謝しております。自分の見方が変わると、こんなに感じ方が変わるのかと思う出来事に最近よく出会っています。私は 13 年前に久留米に美容室を構えました。その前は雇われており、鏡石の美容室の店長を命じられて本気で意気込んでおりました。その頃は自分のルールをきっちり決めていて、お客様に満足していただくことをスタッフにも要求してました。ところが社長から「スタッフが辞めていくのは内田が原因のようだ」と言われ、一生懸命やってきたことが報われないと思うと本当につらくて、私は「辞めます」と言ってしまいました。鏡石から郡山の家まで、よく事故も起さずに戻ったと思います。独立するか悩んで夫の母に相談したところ「全面的に協力する」と言ってくれました。私の親も援助してくれました。今の私があるのは、いろんな人に支えていただいたおかげと思っています。

いつも笑顔で、お客様のできる限りのわがままを聞けるような美容師でありたいと思い、日々精進して頑張っております。

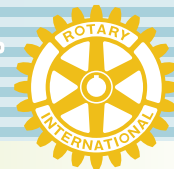
▶ 三本照美さん「M's 行動科学研究所の系譜」



入会させていただき、誕生祝いの花束までいただきましてありがとうございます。私は福島県警察本部刑事部科学捜査研究所の人文鑑定調査官でした。科捜研を退職して 5 年間、今年 3 月まで福島県警察本部刑事部刑事総務課の捜査支援室で再任用(指導員)として働いておりました。科捜研は全国 47 都道府県の警察本部に設置されております。警察にあるいろんな犯罪データを使って捜査支援ができないかということで、犯罪情報に基づく犯罪者分析などをしておりました。これから一番やりたいことはコミュニケーション・トレーニングです。話すことや自己主張のための方法やテクニック、理論があります。文書鑑定、グラフィックデザイン、コンサルティングなどいろいろな業務をやっています。1972 年の札幌オリンピックがあった年に、私は高校 2 年生で聖火リレーのランナーをしました。昨年開催予定だったオリンピックのエンブレムのデザインを組織委員会に送ったのですが、残念ながら選ばれませんでした。本のジャケットデザインもやっております。皆様のご支援をよろしくお願いたします。

出席報告

会員数 30 名 / 出席 19 名 / 欠席 11 名
出席率 63.33% / 前回修正率 100%



第 10 回例会 通算第 1110 回例会 令和 3 年 10 月 20 日 (水)

12:30~13:30 ホテルハマツ

- ▶ ロータリーソング斉唱「我らの生業」
- ▶ 四つのテスト唱和 小林悦子さん
- ▶ ゲスト：ビャムバトルジ・アナラ様 (米山記念奨学生)
渡邊英世様 (福島中央 RC)

松川義行 会長

少しコロナが落ち着いて通常例会が開催できることをうれしく思います。17 日 (日) に開催された地区の「レディロータリアンとの交流の集い」に私と幹事、橋本弘幸さん、藤田弘美さん、采女真弓さんの 5 人が参加しました。今月は米山月間です。米山記念奨学会は米山梅吉さんの功績を称えて始まった日本独自の事業です。青年の夢を叶える手助けと、国際交流・親善を深める趣旨もある素晴らしい事業の意義を本日の卓話でより理解していただいて、引き続きご協力いただければと思っております。

▶ 幹事報告 井上 厚 幹事

鈴木かおるさんと味戸誠一郎さんに RLI 修了証とバッジが届いております。

プログラム：ゲスト卓話

▶ 佐藤功一 米山記念奨学会委員長

今月は米山月間です。今日は藤田弘美さんにご配慮いただき、モンゴル出身のビャムバトルジ・アナラさんと、世話クラブの福島中央 RC のカウンセラーの渡邊英世さんにお世話になります。

▶ 渡邊英世 カウンセラー (福島中央 RC)

地区の米山記念奨学会学友委員長をやらせていただいております。去年は推進委員長で、米山記念奨学会委員会が 3 年目となり、藤田さんには大変お世話になりました。福島中央 RC では芳賀裕パストガバナー、平井義郎パストガバナーと、2 年続けてガバナーを輩出させていただき、皆さんに大変お世話になりました。



今月は米山月間ということで卓話の依頼がありまして、アナラ君と楽しみにして来ましたが、アナラ君の米山奨学生は 2 年間ですので、今年度で奨学生としては終わりますが、今後もずっとお付き合いいただけたらと思っております。アナラ君の前の中国人の米山奨学生も今でも時々来ておられて、先週も来て皆さんと一緒に楽しくやりました。学友としてずっとつながりが続くと思っております。アナラ君は今年度で大学を卒業されますが、大学院のテストに合格されましたので、さらに 2 年間、大学院生として難しい学部での研究を続けます。私も自分の息子のように期待して楽しみにしており、頑張ってもらいたいと思っております。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

▶ ビャムバトルジ・アナラ様



モンゴルのウランバートルから日本に来て 6 年になります。24 歳になりました。歌うこと、映画やアニメ、登山も好きです。富士山に登ったときには朝 4 時ぐらいにご来光を見ました。前日の夜から登るハードコースで大変でしたが、できればもう 1 回登りたいと思っています。私は妹 2 人と両親の 5 人家族です。父の趣味はチェスです。母は読書が好きで、

SNS を使いこなしています。下の妹はまだ 13 歳ですが、身長が私と同じくらいです。私は 2016 年に日本にきました。渋谷にある日本語学校に行き、2018 年に福島大学の当時の共生システム理工学類に入学しました。今は環境システムマネジメント専攻という名前が変わり、分析化学を研究しています。そして米山奨学生に選ばれました。2022 年からは修士課程に行くことが決まりました。米山奨学生としての 2 年間でなければ修士まで考えられなかったと思います。皆さんのおかげと感謝しております。

父から「18 歳になったら自立させる」と言われたので、高校のときはジムに通って筋肉をつけ、日本語を勉強しました。18 歳になって父に「留学する」と言いましたら「行ってきなさい」と後押ししてくれました。私が高校 1 年の頃からモンゴルに日本のアニメが入って流行っていました。「あの日見たあの花」というアニメを見て、その歌を聞いたときに、日本語は美しいと思いました。アニメを通して日本の社会に尊敬の念を持ち、日本への留学を決めました。日本に来た最初は勉強とアルバイトで本当に大変で、かなり痩せてしまいました。モンゴルと気候が似ている東北が過ごしやすいくと考え、福島大学に合格して福島にきました。私の研究テーマはナノテクノロジーと放射線を掛け合わせることで、新しいものを見つけることに役に立つのではないかとことです。ナノとは 10 のマイナス 9 乗で、高価な分析装置を何台か使わせてもらう非常に恵まれた環境で研究できています。

カウンセラーの渡邊さんは私の誕生日を覚えていて、毎年必ず祝ってくれます。今年 6 月にも家に呼んでくれました。コロナでなかなか外出できず、友達との交流もできませんでしたので、とてもうれしく、心が温かくなりました。皆さんは私に「架け橋になってほしい」と期待していると思います。私もぜひ架け橋になりたいと思っています。でも 1 人では橋の部品のひとつにすぎません。人とのつながりがあるのはじめて架け橋になれると思います。そのために今後も自分の話をさせていたきたいと思っています。

